

ROOF BARRIER SERIES



高耐候性ハルスハイブリッド屋根用改修システム

ルーコバリアシリーズ

建築塗料の総合メーカー

 スズカファイ株式会社

ワイドルーフシリーズ

屋根用 弱溶剤系2液形上塗材

- 2液弱溶剤系無機系樹脂塗料 *多雪地域推奨品
ワイドルーフ無機 *ワイドルーフ無機は無機ハイリッチのためハルスハイブリッドタイプではありません。
- 2液弱溶剤系ハルスハイブリッド ぷっ素樹脂塗料
ワイドルーフ *北海道限定品で「ワイドルーフ(Sタイプ)」もございます。
- 2液弱溶剤系ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料
ワイドルーフSi *

屋根用 弱溶剤系1液形上塗材

- 1液弱溶剤系ハルスハイブリッド 無機系樹脂塗料
1液ワイドルーフセラ無機
- 1液弱溶剤系ハルスハイブリッド ぷっ素樹脂塗料
1液ワイドルーフセラF
- 1液弱溶剤系ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料
1液ワイドルーフセラSi *冬季専用硬化促進剤の準備がございます。

屋根用 水系上塗材

- 1液水性反応硬化形ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料
ルーフバリア水性Si
- 1液水性反応硬化形ハルスハイブリッド シリコン樹脂つや消し塗料
ルーフバリア水性Siつや消し

水性ベスコロシリーズ

- 1液水性反応硬化形シリコン樹脂塗料
水性ベスコロSi *水性ベスコロシリーズは、ハルスハイブリッドタイプではありません。
- 1液水性反応硬化形シリコン樹脂つや消し塗料
水性ベスコロSiつや消し

化粧スレート瓦用

- カチオン系シーラーレスファイラー
ベスコロファイラーHG
ベスコロファイラーCOOL

*遮熱色にベスコロファイラーを使用される場合は、遮熱効果を高める「ベスコロファイラー COOL」をご使用ください。

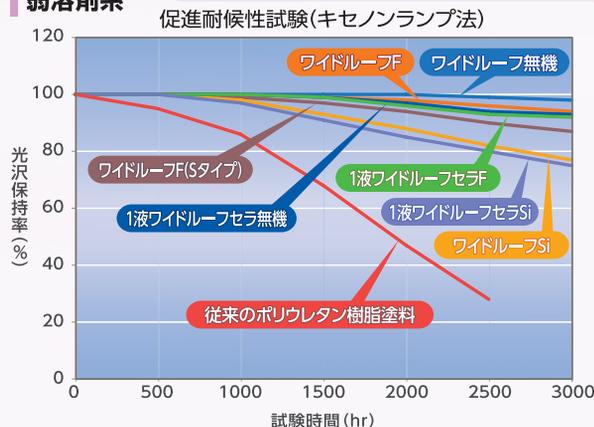
塗装適用範囲

商品名	適用部位	適用素地	適用既存塗膜
ワイドルーフシリーズ 1液ワイドルーフシリーズ	建築物屋根 <small>*多雪地域は (多雪地域推奨マーク)の付いた製品をご使用ください。</small>	●セメント系素材 住宅用化粧スレート瓦・セメント瓦・スレート屋根など ●金属系素地 鋼鉄・鋼材・アルミ・ステンレストタン・カラータタンなど	●合成樹脂調合ペイント ●ポリウレタン樹脂塗料 ●フタル酸樹脂エナメル ●塩化ゴム樹脂塗料 ●アクリル樹脂エナメル ●アクリルアルキド樹脂塗料
ルーフバリア水性シリーズ 水性ベスコロシリーズ		●セメント系素材 住宅用化粧スレート瓦・セメント瓦・スレート屋根など	—

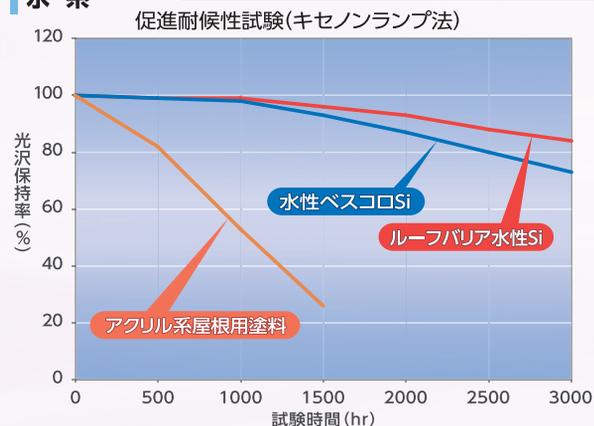
荷姿

商品名	系統	容量	仕上がり	色相
ワイドルーフ無機	弱溶剤系	12kgセット(主剤10kg 硬化剤2kg) 6kgセット(主剤 5kg 硬化剤1kg)	つやあり	白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺・中彩色・濃彩色
ワイドルーフ		14kgセット(主剤13kg 硬化剤1kg) 2.8kgセット(主剤 2.6kg 硬化剤0.2kg)	つやあり・7分つや・5分つや・3分つや	
ワイドルーフ(Sタイプ)			つやあり	
ワイドルーフSi			つやあり・7分つや・5分つや・3分つや	
1液ワイドルーフセラ無機 1液ワイドルーフセラF 1液ワイドルーフセラSi		15kg・4kg 14kg・3kg	つやあり	
ルーフバリア水性Si 水性ベスコロSi ルーフバリア水性Siつや消し 水性ベスコロSiつや消し	水系	15kg・3kg	つや消し つや消し	標準色 標準色

弱溶剤系



水系



仕上がり比較



下塗：一般屋根用シーラー
上塗：ルーフバリア水性Si(ブラック)



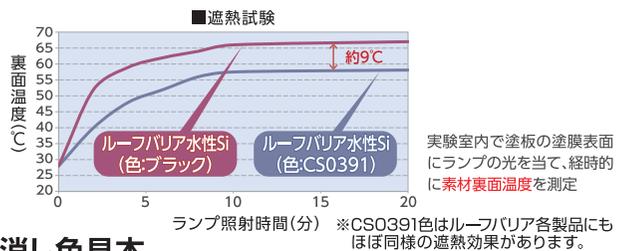
高光沢で高級感のある仕上がり

下塗：ベスコロファイラー HG
上塗：ルーフバリア水性Si(ブラック)

*1液ワイドルーフセラ無機・1液ワイドルーフセラFは、反応硬化が早い特性が有り、容器に小分けした塗料をマスキング等で簡易包装した状態では数日でゲル化してしまいます。気密性が高い状態で保管し、お早めにご使用ください。

屋根用つやあり共通色見本

- | | | | |
|--------------|---------------|--------------|--------------|
| ディーブグリーン(特黄) | レッドブラウン(濃彩) | オーシャンブルー(特紺) | ニューグレー(中彩) |
| モスグリーン(濃彩) | ニューチョコレート(濃彩) | コバルトブルー(特紺) | チャコールグレー(濃彩) |
| ブラウン(濃彩) | ワインブラウン(濃彩) | ロイヤルブルー(特紺) | ブルーブラック(特紺) |
| ダークグレー(濃彩) | カカオブラウン(濃彩) | ナスコン(特紺) | ブラック(濃彩) |



シルバーブラック※
※ルーフバリア水性Si・水性ベスコロSi限定色

CS0391(遮熱ブラック)※※(濃彩)
※※遮熱効果を高めるため下塗りには「COOL」タイプをご使用ください。

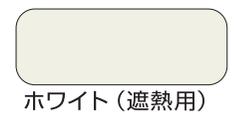
ルーフバリア水性Siつや消し・水性ベスコロSiつや消し色見本

- | | | | |
|-----------------|------------------|------------------|-------------------|
| つや消し モスグリーン(濃彩) | つや消し ワインブラウン(濃彩) | つや消し ロイヤルブルー(特紺) | つや消し チャコールグレー(濃彩) |
| つや消し ダークグレー(濃彩) | つや消し カカオブラウン(濃彩) | つや消し ブルーブラック(特紺) | つや消し ブラック(濃彩) |

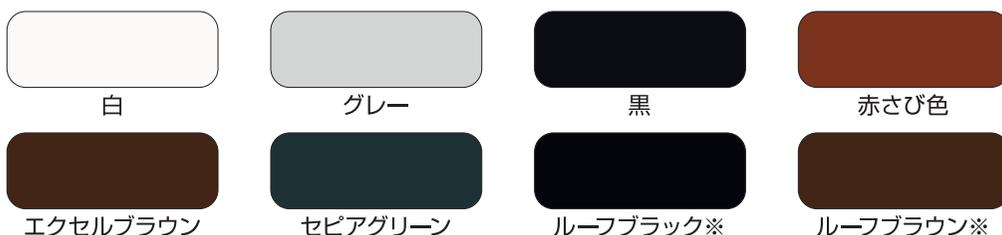
ベスコロフィルター HG色見本



ベスコロフィルター COOL色見本



エポマイルド色見本



ワイドさびストップCOOL色見本



白 : N-93近似色
グレー : N-80近似色
黒ルーフブラック : N-25近似色
赤さび色 : 09-30L近似色
エクセルブラウン : 09-30D近似色
ルーフブラウン : 09-30D近似色
セピアグリーン : 45-30B近似色

ワイドさびストップ色見本



白 : N-93近似色
グレー : N-67近似色
黒 : N-25近似色
赤さび色 : 09-40L近似色

※ルーフブラック・ルーフブラウンはなめらかな表面により、乱反射を防止した、上塗りの艶向上タイプです。

標準塗装仕様書

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
セメント系 素地	新設時	●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ・エアブロー・高圧水洗など)●素地は十分乾燥させる。				
	1 素地調整	●フックボルト及び取り付け金具の発錆部はサンダー、ワイヤブラシ、研磨紙などを用いて入念に除去する。●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ、エアブロー、高圧水洗など)特に重なり部や溝、金具周辺は入念に清掃する。●素地は十分乾燥させる。				
2 下塗り	ワイドシーラー EPO	100(無希釈)	0.1~0.17	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
3 上塗り	ワイドルーフシリーズ 塗料用シンナー	100 0~20	0.1~0.16	2	16時間以上7日以内 (最終養生)24時間以上	

使用可能上塗:ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(Sタイプ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi 使用可能下塗:ワイドシーラー EPO

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
金属系 素地	新設時	●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。●素地は十分乾燥させる。				
	1 素地調整	●発錆部はサンダー、ワイヤブラシ、研磨紙などを用いて入念に除去する。●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ、エアブロー、高圧水洗など)●素地は十分乾燥させる。				
2 下塗り	ワイドさびストップ 塗料用シンナー	100 0~5	0.18~0.24	1~2	16時間以上1ヶ月以内	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
3 上塗り	ワイドルーフシリーズ 塗料用シンナー	100 0~20	0.1~0.16	2	16時間以上7日以内 (最終養生)24時間以上	

使用可能上塗:ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(Sタイプ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi 使用可能下塗:ワイドさびストップ、エポマイルドなど

●化粧スレート瓦

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1 素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、こみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					

1. 素地の劣化が軽微な場合	2 下塗り	カチオンシーラー EPO	100(無希釈)	0.1~0.17	1	2時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3~10	0.12~0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	

※十分な高圧水洗ができない場合や素地の劣化が著しい場合は、水系下塗りの使用は避けてください。 使用可能上塗:ルーフバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ 使用可能下塗:カチオンシーラー EPO、水性ベスコロ下塗

2. 厚膜仕上げの場合	2 下塗り	ベスコロフィラー HG 清水	100 0~10	0.2~0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3~10	0.12~0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	

※素地が著しく劣化し、ぜい弱な場合は、素地自体から剥離する恐れがありますので、下記「3」の塗装仕様で塗装してください。

3. 素地の劣化が著しい場合	2 下塗り	ワイドシーラー EPO	100(無希釈)	0.1~0.17	1	3時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 中塗り	ベスコロフィラー HG 清水	100 0~10	0.2~0.5	1	16時間以上	
	4 上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3~10	0.12~0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	

2,3 使用可能上塗:ルーフバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ、ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(Sタイプ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi

※2000年前後に製造されたノンアスベスト化粧スレート瓦には非常に脆弱な製品があり、塗膜剥離の原因となりますので塗装を避けてください。

●アスファルトシングル材

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1 素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、こみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					
2 下塗り	ベスコロフィラー HG 清水	100 0~10	0.2~0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
3 上塗り	ルーフバリア水性Siつや消し 清水	100 3~10	0.12~0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	

使用可能上塗:ルーフバリア水性Siつや消し、水性ベスコロSiつや消し 使用可能下塗:ベスコロフィラー HG ※アスファルトシングル材は光沢ムラを生じる恐れがありますので、「つや消し」仕上げを推奨いたします。

※アスファルトシングルなどの斜壁から直接雨水が壁面に流れる構造の場合、経年劣化塗膜が壁面に汚染するおそれがありますので、ご注意ください。

●セメント瓦

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1 素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、砂、こみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					
2 下塗り	ラフンカチオンフィラー 清水	100 13~20	0.7~1.0	1	24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
3 上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3~10	0.12~0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	

使用可能上塗:ルーフバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ、ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(Sタイプ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi

使用可能下塗:ラフンカチオンフィラー、カチンアクリル、ベスコロフィラー HG、ワイドシーラー EPO

■塗装上の注意事項

- 洋風コンクリート瓦(モニール瓦など)、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦など)には使用しないでください。
- 素地調整は、入念に行ない、十分に乾燥させてください。素地調整及び乾燥が不十分な状態で塗装しますと、膨れ、はがれなどの原因になります。
- 屋根材の既存塗膜の劣化が著しい場合や素地表面が露出し、ぜい弱な場合は、塗替え塗膜のはく離の原因となる可能性があるため、塗装は避け、屋根材の貼り替えをお奨めします。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は塗装を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は塗装を避けてください。
- 水洗時の屋根は、滑りやすいので足元にご注意ください。
- 水性ベスコロ下塗、ベスコロフィラーシリーズ、カチンアクリル系及びラフンカチオンフィラーはカチオン系ですので、一般塗料と絶対に混ぜないでください。また、一般水系塗料に用いたシンナーなどの塗装器具を共用されますと固まる場合がありますので避けてください。
- セメント系の屋根材(化粧スレート瓦)で素地への吸い込みが多い箇所は、下塗りのワイドシーラー EPOを増し塗りしてください。
- また、下塗り乾燥後に、ガムテープで基材表面からの剥がれがないかを確認し、剥がれがある場合は、表面の剥離層を除去し、下塗りを再塗装してください。
- エアレス塗装の場合、エアレス機の中に他の塗料や洗浄用溶剤が残っていると詰まりが生じますので、予め水をよく通してからご使用ください。

- エアレス塗装の場合は、周囲への飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。
- 使用前に十分攪拌し、均一にしてから塗装してください。
- 2液形塗料は、主剤・硬化剤を正確に計量混合し、均一にしてから塗装してください。また、可使用時間にご使用ください。
- うすめずばは、たまり、隠れ不足、つや不良、色相の変化などを生じますのでご注意ください。
- 仕様の各数値は、標準的な数値です。素地の形状や状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
- 各工程の塗装間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- 上塗の最終養生時間(24時間以上)は厳守してください。乾燥過程で雨が降ると、本来の塗膜性能が得られませんので、養生シートなどで適切な処置をしてください。
- 塗膜乾燥初期の降雨により、塗膜から界面活性剤が溶出し、雨水が集中する箇所での泡の発生、COD値上昇の可能性がります。雨水が河川に流入する恐れがある場合、地域の排水基準に則した管理を行ってください。
- 低温または高湿度などの気象条件下では、塗膜の乾燥が遅れるため、降雨の影響を受けない施工計画を立ててください。
- 被塗物の形状・膜厚・色相・塗装回数・希釈率によりつやが異なって見える場合がありますのでご了承ください。施工前に必ず試し塗りをし、つや等の仕上がりを確認したうえで、本施工を行ってください。
- 化粧スレート瓦で、上下の板の重なり部にすき間が少ない場合は、塗装前にスパーサー部材(スパーサーなど)を挿入し、排水機能を維持してください。塗装後にやむを得ず皮すきなどで縁切りする場合は、塗膜を傷めないように十分注意してください。
- 塗膜上に鳥の糞、砂、泥、有機物(木の葉)、金属(くき)などを放置すると、塗膜の変色、剥離などの悪影響を及ぼします。その都度清掃してください。
- 常時、高温・高湿度になる箇所や、酸性・アルカリ性物質が当たる箇所は劣化が早くなる可能性があります。

■取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
- 防護マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣、衣り巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 容器から取り出す時、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時は、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。
- 雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読みいただき正しく安全にご使用ください。特に引火及び有害の危険性がある製品は、十分注意し、安全対策を行ってください。
- 詳細な内容が必要なときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191
 研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
 大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
 九州支店 ☎092-938-0071



●この見本帳に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
 ●この見本帳に記載以外の下地や仕様で塗装される場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。